

# フォーラムだより

(仮称)

2002年1月18日 第1号 住之江区まちづくりフォーラム

## いきいきした発表で魅力ある場に

### 「まちの美化」と「着やすい服」の実践報告

12月3日、まちづく

リフォーラムが開催され、三〇名の方々が参加されました。

久先生が前回提案された「ラウンドテーブル(円卓)」のような場

づくりをめざし、今回は、二名の方から、日頃の活動やその中で感

じていることの報告・提案がありました。

### 記録写真と短歌で発表

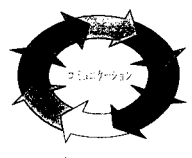
まずひとつめには、まちを美しくしたいの思いから、一人での清掃活動を続けておられるAさん。

Aさんは、毎日区内の公園や道路でゴミを拾い、目に余る場面に会おうと写真を撮影し、



いたるところにゴミが・・・

お元気な方にもきやすい  
高齢者等の機能に合わせて  
障害を持つ人と一緒に



1. ファッション  
(おしゃれな服、フォーマル服)
2. 機能性  
(機能回復、着脱しやすい、  
移乗しやすい服)
3. リハビリ  
(ご本人のやる気を大切に、  
自分で着られる服)

工房スタッフ  
(ヘルパー、介護経験者、ハタゴナー、縫製技術者、障害を持つ人等)

「年齢や障害に関係なく、

おしゃれを楽しんでもらえればと願っています」

また清掃活動の合間に  
想いを短歌に詠んでお  
られます。今回はそれ  
らをスライドショーに  
して発表されました。

「どこの公園がいつ  
もきれいで、どこの公  
園が荒れ放題か、わか  
るようになります」  
と語るAさんによると、  
ゆきとどいていけるとこ  
ろは、必ずだれかがが  
んばって気を配ってく  
れているというのが実

情のようです。



もうひとつの発表は、

高齢者・障害者にとつ  
て着やすく、しかもお  
しゃれな服を作る活動  
をしておられるBさん  
でした。Bさんは、福

祉施設に勤務された経  
験を持っており、また  
家族介護も体験された  
中から、体が不自由で  
あつても自分でおしゃ  
れして外出したくなる  
ような服の必要性を訴  
えられました。

この日、いくつかの  
作品を持参されており、  
実際に着てみたり、手  
にとつてみたり、参加  
者も興味深く聞き入っ

ていました。いまのと  
ころ、区内で仲間と気  
軽に作業できる場所探  
しに苦心の様子で、い  
ろいろな人と情報交  
換・交流できる「場」が  
できたらと語っておら  
れました。

参加者からは、「フォ

ラムの場はいろいろ  
な人と知り合えるのが  
よい」「NPOとして地  
域で定着した活動をし  
ていきたい」といった  
発言や、地域の小学生  
らと稲刈り体験をした  
報告などもありました。

「さまざまに取り組  
みを日々やっておられ  
る方々の生き生きした  
報告で『ラウンドテー  
ブル』がより魅力的な

ものになる」

久先生や金井先生の  
こうした助言を受け、  
次回「まちづくりフォ  
ラム」の開催を確認  
しました。

# あなたの発表を待っています！

次回「まちづくりフォーラム」は

1月31日(木)より7時から

## 出展募集中！ 環境イベント

今年三月二三日に予  
定している「スミノエ  
コロジー2002」は、  
環境問題を考えるイベ  
ント。住之江公園で開  
催した前回は、三〇も  
の団体・グループが参  
加しました。新鮮な企  
画・出展を募集中です。

